

3Dデジタイザ ご利用事例2



Kakihara 柿原工業株式会社 様
Metallizing Artifacts

【利用のきっかけ】

他県公設試の設備利用では、準備や機器性能、移動時間により、1回に多くのデータが取れなかった。自社での導入は**機器購入の外、設置環境の整備も必要で困難。**

【利用内容】

CADデータに対する製品の成型誤差のデータやクライアントへの説明資料の取得

【利用の効果】

製品成型時の調整、修正の方向性を早く見極めることができ、**修正回数が減少。**
ソフトの処理速度が速く、**多くのサンプルデータを短時間で取得**できた。

